

はじめに

医療の進歩や公衆衛生の改善などにより、我が国の平均寿命は伸び続け、人生100年時代が到来したと言われています。それに伴い、医療・介護費の増大、少子高齢化による生産年齢人口の減少など課題も山積みです。また、令和2（2020）年以降の新型コロナウイルス感染症で、人々をとりまく社会環境や価値観も大きく変化しました。

このような時代に、「長生きする=「老後が長い」と考えると不安になります。誰もが「長く生きるのなら健康でいきいきと暮らしたい」と望んでいるのではないでしょうか。

近年、人々の健康に対する意識は、体と心だけでなく社会的にも満たされた状態、すなわち「ウェルビーイング(well-being)」や「ウェルネス(wellness)」を求めるものへと変わりつつあります。誰もが生涯を通じて豊かに輝き、健康でいきいきと暮らし続けることができる社会が求められています。

本市では、これまで平成29（2017）年3月に策定した「第2次健康日本21いのちのみや計画」に基づき、「健康づくりは幸せづくり みんなでつくる健幸のまち いのちのみや」を基本理念に、市民の皆さまの健康づくりに取り組んでまいりました。策定後5年が経過したところで計画の指標、取り組みを見直し、この度「第2次健康日本21いのちのみや計画後期計画」を策定しました。

本計画の策定にあたり実施した市民アンケート調査では、コロナ禍による影響から生活習慣の悪化という健康課題が生じています。後期計画には新たな課題に対応する取り組みを盛り込み、またデジタル技術も活用しながら、市民の皆さまをはじめ、保健、医療、福祉などの関係者、事業者の方々などと連携し、健康づくり事業を展開してまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、ご審議いただきました策定委員の皆さんをはじめ、貴重なご意見、ご提案を賜りました市民の皆さんに、心より感謝を申し上げます。



令和5（2023）年3月

一宮市長 中野正康

目 次

第1章 計画策定にあたって	1
1 計画策定の趣旨と背景	1
2 計画の期間	5
3 計画の位置づけ	5
第2章 一宮市の現状	6
1 データからみる現状	6
2 団体ヒアリング結果からみる現状	22
第3章 前期計画の評価	24
1 中間評価の目的	24
2 指標達成状況	24
3 前期計画における取り組みの進捗状況	35
第4章 計画の基本構想	41
1 計画の基本理念と全体目標	41
2 計画の基本方針	42
3 施策の体系	43
第5章 分野別の取り組み	44
1 栄養・食生活【食育推進計画】	44
2 身体活動・運動	51
3 休養・こころの健康	58
4 歯の健康	65
5 たばこ	71
6 アルコール	76
7 生活習慣病	81
8 健やか親子【母子保健計画】	88
9 社会環境の整備	98
第6章 計画の推進に向けて	103
1 計画の推進体制	103
2 計画の進行管理	104
参考 資 料 編	105
1 計画の策定体制	105
2 計画の策定経過	105
3 市民アンケート調査の概要	106
4 第2次健康日本21いちのみや計画後期計画策定委員会設置要綱	107
5 第2次健康日本21いちのみや計画後期計画策定委員会委員等名簿	108
6 指標一覧	109
7 用語解説	115